A区分・C区分共通
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術　共通)

別添	なし

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	演芸

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	A区分

複数応募の状況(該当するものを選択してください。)　※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	無	応募総企画数	

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)
※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ　ちゅら 株式会社CHURA		団体ウェブサイトURL https://chura.top
代表者職・氏名	代表取締役　小杉奈津子		
制作団体所在地	〒 902−0076	最寄り駅(バス停)	
	沖縄県那覇市与儀368-13-1F		
電話番号	098-987-1327		
ふりがな 公演団体名	いっぱんしゃだんほうじん　おきなわかぶげきだん　ちゅら 一般社団法人 沖縄歌舞劇団　美		団体ウェブサイトURL https://www.facebook.com/CHURAOKINAWAJAPAN/
代表者職・氏名	小嶺和佳子		
公演団体所在地	〒 904-0031	最寄り駅(バス停)	
	沖縄県沖縄市上地2-14-19-2F		

制作団体　設立年月	2009年4月	
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等
	代表取締役　小杉奈津子 監査役　山田泰生	制作部3名、文芸部5名、舞台部20名 合計28名 加入条件:定期的に琉球舞踊界の中で公募し、オーデションにより選抜する。

事務体制 事務(制作)専任担当者の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名	小杉 奈津子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	丸山 彰
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	mail@chura.top		

<table>
<tr><td>制作団体沿革・
主な受賞歴</td><td colspan="3">株式会社CHURAは、2009年の設立以来、精力的に沖縄伝統芸能の発信を続け、日本全国での公演を展開するほか、海外公演も積極的に手掛けてまいりました。
現在まで、世界五大陸41カ国76都市での海外公演を実施。さらに、国際共同制作公演にも積極的に取り組み、近年では琉球舞踊とアフリカの伝統音楽とのコラボレーション公演も実現させました。また、国内においては、全国の小・中・高等学校での公演、及び一般公演などを精力的に行い、国指定重要無形文化財である琉球舞踊を中心に沖縄伝統芸能の普及と創作活動を続けています。

【近年海外実績】
文化庁・国際交流支援事業
2011年　クウェート中米ツアー（クェート・アブダビ・ドバイ）
2012年　ロシアツアー（モスクワ・サンクトペテルブルク・トヴェリ・ヤロスラブリ・エレクトラスターリ）
2017年　メキシコ・中米公演（グヮテマラ・メキシコ・キューバ・パナマ）
アフリカ公演（エチオピア・タンザニア・エジプト）</td></tr>
<tr><td>学校等における
公演実績</td><td colspan="3">沖縄歌舞劇団 美は、2001年より学校公演を開始、2023年までの23年間で737公演、約270,811人の児童・生徒にご鑑賞頂いております。

近年の実績は、下記の通りになります。
令和元年　2作品　62公演　22,221名　うち、小学校58公演、中学校2公演）
令和02年　2作品　20公演　8,975名　うち、小学校23公演、中学校1公演）
令和03年　4作品　24公演　8,779名　うち、小学校45公演、中学校1公演）
令和04年　3作品　43公演　7,730名　うち、小学校39公演、中学校4公演）
令和05年　4作品　43公演　14,017名　うち、小学校54公演、中学校4公演）
令和06年　4作品　30公演　6,000名　うち、小学校23公演、中学校1公演予定）</td></tr>
<tr><td>特別支援学校等における公演実績</td><td colspan="3">2009年　9月　名古屋市立南養護学校
2016年11月　大阪市立光陽特別支援学校
2017年10月　広島県立呉特別支援学校
2018年10月　高知県立高知若草養護学校
2022年　2月　沖縄県立宮古特別支援学校
2022年　2月　沖縄県立沖縄聾学校
2022年　2月　沖縄県立はなさき特別支援学校
2023年　2月　大阪府立交野支援学校
2023年　2月　都立八王子東特別支援学校</td></tr>
<tr><td rowspan="3">参考資料の有無</td><td>申請する演目のWEB公開資料</td><td colspan="2">有</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合URL</td><td colspan="2">https://youtu.be/Dy6phkUg37U</td></tr>
<tr><td rowspan="2">※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</td><td>ID:</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>PW:</td><td>なし</td></tr>
</table>

別添	なし

公演・ワークショップの内容　　【公演団体名　一般社団法人 沖縄歌舞劇団 美　】

対象				
	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○

企画名	琉球舞踊で物語「太陽(てぃーだ)の花」　～琉球王国時代にタイムスリップ!?～
企画のねらい	琉球王国時代の人々の暮らしを琉球舞踊と琉球舞踊で四季を通して物語仕立てにする事で、伝統芸能をタイムスリップして一緒に体感しているように感じる舞台です。琉球舞踊のWSで習った踊りを一緒に踊ったり、エイサー（太鼓演舞）の体験コーナーもあり、参加型舞踊鑑賞になっております。 この舞台で伝統芸能を楽しみながら体感する事により「伝統文化は堅苦しい」というイメージを払拭し、実際に暮らす地元の芸能や文化にも興味をつなげるきっかけになる舞台を目指しています。 また沖縄の時代背景や沖縄の人々のゆいまーる(助け合い精神)と平和を願う強い思いも感じる舞台になっております。今の子供達に想像し、感じ、体験することで人々のつながりの大切さを学んでほしいと企画しました。
演目概要・演目選択理由	【演目概要】 琉球王国時代のある村のお話を琉球舞踊と音楽で四季を通して紹介します。寒桜の咲く丘で出会った男女が恋に落ち、春には村人に祝福され結婚。翌年には待望の赤ちゃんが生まれます。先祖への感謝を忘れぬ沖縄の人々は夏のお盆にはご先祖様を迎え、念仏踊りのエイサーで見送りします。秋の収穫に時期になると村人総出で、大変な農作業も楽しく歌いながら作業をします。沖縄の人々の陽気さが表現されています。豊作の祭りでは陽気に踊り楽しみます。 【演目選択理由】 通常の琉球舞踊を演目別に紹介するのではなく、物語になっていることにより、児童生徒に分かりやすく、飽きさせずにみていただける演目です。 物語の途中に歌のコーナーを設け、お囃子を一緒に参加してもらったり、振り付けを一緒に踊ってもらいながら、沖縄独特の音階やリズムも体感してもらいます。**平和の大切さを歌った曲や手話も取り入れた**振り付けもあり、人ととのつながりの大切さを楽しく体感していただける作品です。
児童・生徒の参加又は体験の形態	今回の演目は、全校生徒が共演参加できる作品になっております。 手踊りのワークショップは少人数から全校生徒の参加も可能になっております。 舞台が始まる前に、手踊りワークショップのおさらいを行ってから本演目スタートいたします。 また、ワークショップに参加できなかった生徒児童の皆さんも本番で共演できるように、参加型演目をエイサー（太鼓演舞）を設けました。太鼓の数には限りがございますが、皆んなで交代しながら、可能な限り全校生徒に本物の太鼓に触れ叩くことが体験できます。 全校生徒が一緒に参加できる演目を2演目設ける事で、一体感を味わうことができます。

児童・生徒の参加可能人数			
	本公演	参加・体験人数目安	1クラス～全校生徒
		鑑賞人数目安	体育館収容可能人数

本公演演目 **原作/作曲** **脚本** **演出/振付**	【演目】「太陽(てぃーだ)の花」 1.挨　拶 2.ワークショップのおさらい 3.オープニング ［四つ竹（古典舞踊)］　華やかな紅型衣装と花笠で歓迎の舞を踊ります。 4.琉球舞踊で物語「太陽の花」 前半 『冬』出会い ［加那ヨー天川（雑踊り)］沖縄の冬は桜の季節　桜の咲く丘で出会う二人。 男女の仲睦まじい恋の踊り 『春』結婚式 ［うみなでぃ・かぎやで風・四季口節(古典祝儀舞踊)］仲間たちのお祝いの踊り ［武の舞（創作空手男踊り)］ 村人の青年が二人のために空手や古武道の技を披露します。 1年後 ［沖縄の子守唄］待望の赤ちゃんが生まれ、子供の幸せと成長を願うシーン。 『夏』お盆 ［獅子舞］五穀豊穣と村に繁栄をもたらす、地域の守り神の獅子の登場！ 獅子舞が生徒と触れ合います。 ［アンガマー（八重山諸島伝統芸能)］お面を被りご先祖様に扮したお爺とお婆と楽しくおしゃべり。 ［エイサー（太鼓踊り)］お盆の時期に、ご先祖様を送り出す時の念仏踊り。 全校生徒で参加できるエイサーの体験演目になっています。 休憩（10分） 5.沖縄の歌のコーナー 生徒も一緒に体験できるお囃子あり、沖縄の音階と独特のリズムが楽しめます。 6.手踊り共演演目 ワークショップで習った手踊りを曲に合わせて共演します。 7.琉球舞踊で物語「太陽の花」 後半 『秋』収穫 ［マミドーマ・稲しり節（雑踊り 農耕舞踊)］ 村人が皆で協力し、楽しく畑仕事を行うシーン。ヘラ・カマ・クワ等を持って楽しい農作業を表現。 8.エンディング［打ち晴りてぃ遊ば］ 沖縄の人の陽気で明るく逞しさを表現し、児童生徒も一緒に盛り上がれる パワフルで圧巻のパフォーマンスで締めくくります。 9.質問・感想・記念撮影（学校希望の場合追加可能） 【舞台監修】 新崎恵子　【演出振付】 小嶺和佳子　【音楽】宜保和也 ※季節内での曲や体育館の状況や演出上、演目の順番が前後する場合などあります。 ※別添にて資料画像添付 公演時間　90　分
出演者	立方(舞踊家):7名（一人2～3役をこなし、早着替えで演じます） 地謡(演奏者):歌三線:2名 歌・太鼓・胡弓:1名 笛・歌お囃子:1名 歌・MC:1名 ※立方・地謡は全員、琉球古典芸能コンクール等で最高賞受賞以上の経歴。 ほとんどが指導者クラスの沖縄歌舞劇団 美メンバーで構成されています。
演目の芸術上の中核となる者（メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等）の個人略歴 **※3名程度** **※3行程度／名**	**小嶺和佳子** 沖縄歌舞劇団 美 団長（宮城流豊舞会 琉球舞踊師範） 1998年:琉球古典芸能コンクール最高賞受賞（琉球舞踊部門） 2021年:国指定重要無形文化財 琉球舞踊 伝承者認定 2015年:沖縄タイムス芸能選賞大賞受賞（演劇映像部門）　2020年:沖縄県指定無形文化財 琉球歌劇 保持者認定 **宜保和也** 琉球古典音楽 野村立保存会 師範 2010年:沖縄タイムス芸術選賞琉球古典音楽グランプリ賞 2014年:「X FACTOR OKINAWA JAPAN」準優勝 2016年:琉球古典音楽野村流保存会 師範免許取得　2019年:沖縄県指定無形文化財 伝統音楽野村流 伝承者認定

本公演 **従事予定者数** **（1公演あたり）** **※ドライバー等** **詰開する業者人数含**	出演者: 12 名 スタッフ: 4 名 合　計: 16 名	**運搬**	積載量: 2 t 車　長: 4.7 m 台　数: 1 台		

本公演 **会場設営の所要時間** **（タイムスケジュール）** **の目安**	**前日仕込み**	無	**前日仕込み所要時間**		時間程度	
	到着	**仕込み**	**上演**	**内休憩**	**撤去**	**退出**
	9時	9時～12時半	13時～14時半	10分	14時半～16時半	16時半
	※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。					

本公演 **実施可能日数目安** **※実施可能時期については、採択決定後に確認します。（大幅な変更は認められません）**	6月	7月	8月	9月
	21日	20日	20日	20日
	10月	11月	12月	1月
	22日	18日	23日	20日
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。		計	164日

公演に係るビジュアルイメージ （舞台の規模や演出がわかる写真） ※採択決定後、図面等の提出をお願いします。	舞台サイド機材配置例 舞台上・舞台前機材設置例 前半のオープニング・結婚式は伝統的な琉球紅型など華やか衣装 躍動感のやる武の舞や獅子舞、歌のコーナーは生徒児童の目がキラキラする瞬間 前半と後半それぞれに生徒児童が一緒に踊れる演目あり体験参加型の舞台になっております。 後半は琉球王国時代に庶民が着ていた着物や農耕舞踊、陽気な琉球の人々の踊りで思わず生徒児童から手拍子が起こります。

著作権、上演権利等の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当なし	該当コンテンツ名	
	該当事項がある場合	権利者名	許諾確認状況	

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし

【公演団体名　一般社団法人 沖縄歌舞劇団　美　】

ワークショップのねらい	伝統芸能、古典芸能は「ちょっと難しい」「つまんない」「眠くなちゃう」などのイメージが先行してしまいがちです。 沖縄は昔、琉球王国という一つの国だったことや、独特の衣装や言葉。琉球音階や琉球舞踊の始まりのお話から、実際に体を使って踊ってみることで地元の文化や芸能との違いや、似ているところ、同じものを感じてもらいます。古典舞踊の手踊りや足捌き、沖縄独特の音階やリズムも体感してもらいます。平和の大切さを歌った曲や手話も取り入れた振り付けもあり、人ととのつながりの大切さを楽しく体感し、伝統芸能や古典芸能も楽しい！面白いと感じていただける作品です。		
児童・生徒の参加可能人数	**ワークショップ**	参加人数目安	1クラス～全校生徒

ワークショップ実施形態及び内容

標準：90分～100分

1．挨拶

2．琉球王国のお話

3．琉球舞踊の始まりのお話と、琉球の衣装や楽器の紹介
　*実物やパネルにて説明

4．琉球舞踊「古典舞踊」「雑踊り」「創作舞踊」の3つの分類
　時代の流れでさまざまな舞踊が生まれているお話と動きの違い。
　実際に指導者がそれぞれの動きを演舞。

5．琉球舞踊の基礎　体験
　［姿勢］ 重心　膝　背筋
　［手の動き］ こねりて（縦・横）　平手・握り手（こぶし）の違い
　［足の動き］ すり足　アヒラーアッチー（アヒル歩き）　片足立・周り
　［扇子］ 扇子の持ち方　使い方
　※それぞれの動きを実際にやってみよう！

水分補給やトイレ休憩

6．曲に合わせたアレンジ振り付けの練習
　手話を取り入れた振り付けの練習

7．曲に合わせて練習

8．本番同様のリハーサル

9．疑問質問

※使用した紙の扇子は持ち帰っていただき、本番までに
絵を描いたりしてオリジナルの扇子にすることが出来ます！

その他ワークショップに関する特記事項等	少人数の場合は指導者の見本演舞は舞台下で行います。（細かい所作や動きを見るため。） 大人数（全校生徒）の場合は舞台上にて演舞。 細かい指導は児童生徒の側に指導者が出向き、細かい指導を行います。 人数によっては途中グループ練習を行います。 ワークショップ後に練習できるようにDVDと練習用音源をお渡しいたします。 学校側でワークショップの動画の撮影可能。

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし

本事業への応募理由　　【公演団体名　一般社団法人 沖縄歌舞劇団　美　】

本事業に対する取り組み姿勢、および効果的かつ円滑に実施するための工夫	**①本事業に対する取り組み姿勢** 急激な時代の変化に伴い、子どもたちを取り巻く環境は変化し利便性と安定を追求されておりますが、子供たちの本来持っている、思いやりの心や、夢見る力を伸ばすきっかけとなる作品作りに力を注いでおります。 伝統芸術に生きる者は、日々厳しい修練を行います。基礎を怠らず、表現力を養います。 子供達は、彼らの優れた技を体感し、想像力を膨らませて欲しいと考えております。 沖縄では、現在でも幼い子供達が地域のコミュニティーを始めとし、様ざまな芸術に触れ、その中で人間関係と想像力を育み、目標を作ることができる地域がたくさん残っております。 「芸術は心を豊かにする」この言葉を信念に、沖縄歌舞劇団美は創立当初より、沖縄県内だけではなく日本全国、特に児童・青少年の方々に、沖縄の生きた伝統芸能を知ってもらう活動を続けて参りました。 その経験を活かし、鑑賞してもらうだけではなく、体験参加のできる舞台、観客と一体になれる舞台で子供たちの心に残り、伝統文化に興味を持ってもらえるように努めます。 また、沖縄のゆいまーる（助け合い精神）や平和の願いも込められた作品です。 人と人とのつながりや思いやる心も舞踊で綴る物語から感じてもらえるよう努めております。 これまでの経験と先生や生徒の皆さんからの感想やご意見をもとに、さらに生徒児童の皆さんと一体で楽しく学べ、感じることのできる体感型の舞台になっております。 **②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫** 1.事前に実施校の意向確認。 ワークショップや本公演の時間調整や人数調整など、劇団側で対応が可能な事項にはできるだけ柔軟に対応いたします。 2.どのようなワークショップと本公演を行うのか、劇団から担当の先生方へ 資料を送付します。（希望があれば事前に練習用のDVDやCDをお送りいたします。） 3.文書での確認後、電話・メール等で、担当の先生方との実務確認を行います。 4.ワークショップ後、児童・生徒が復習できるように、DVDと練習用音源を用意いたします。 5.ご要望があれば、公演前に実施校ならびに教育委員会や地元メディア等に、広報・宣伝が行いやすいよう、写真・宣伝材料をご提供し事業効果を向上させます。

別添 ※別添は1企画につき3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先	No.2

【公演団体名　一般社団法人 沖縄歌舞劇団　美　】

項目内容

▶オープニング

四つ竹（古典舞踊）

祝儀舞踊の代表作。南国沖縄を象徴する赤い花、青い空と白い波をモチーフにした「花笠」をかぶり、伝統の染色技法で作られた「紅型」を身にまとい、手には4枚の竹を持ちカスタネットのように打ち鳴らしながら、歓迎の喜びを表現します。

冬 ふゆ

▶出会い

加那ヨー天川

愛し合う男女の愛の印である花染めの手ぬぐいを持ち、軽快なリズムにのって恋の仕草を明るく表現した踊り。

春 はる

▶結婚式 ～祝宴の舞～

かぎやで風

祝宴の座開として踊られる祝儀舞踊。金銀の扇子を持ち、色鮮やかな衣装を身にまとい、ゆっくりとした踊りです。

武の舞

空手や古武道を取り入れた琉球舞踊。サイやヌンチャクを使う勇壮で力強い舞です。

▶誕生

生まれて来た子供へ贈る子守唄

夏 なつ

▶獅子舞

沖縄各地に伝わる獅子舞は、中国から伝わったものと言われ、悪霊を払い、五穀豊穣と子孫繁栄を祈願します。

▶お盆

アンガマー

石垣島独特の伝統行事、あの世から来たお爺さんとお婆さんをお面をかぶり演じます。

▶念仏踊り

エイサー（エイサー体験コーナー）

旧暦にお盆の最終日に先祖をあの世に送り出す念仏踊り。大太鼓や締め太鼓などを使い高揚感を演出します。

▶沖縄の歌・手踊り共演

沖縄の古くから歌い継がれている民謡から、皆さんが知っている沖縄の歌や新しい沖縄の歌などをご紹介します。みなさんも一緒に歌と振りつけを楽しみましょう。

秋 あき

▶秋の収穫

マミドーマ

クワやカマを手に、愉快でユーモラスな庶民の生活を再現した農耕舞踊です。

▶エンテイング

打ち晴りてぃ遊ば

心晴れやかに楽しみましょうと最後は楽しく踊ります。